

最終成果発表

田原工場 統括部
河崎 広幸

【テーマ】仕事量見える化で人員効率アップ

背景

- ▶ プレス品集荷発送業務を主に行っている
- ▶ 発注量が日々変動するため、1日の仕事量が事前に見えにくい
⇒瞬間に業務量が増えるタイミングを予測できない
- ▶ 突発的に多忙な時間帯が発生しており、毎回リリーフを要請して対応
⇒仕事量を見て、前もって動ければ改善可能
- ▶ 常時人員の余裕を持たせられず、効率が低下
⇒リリーフ要因が常に待機している

やりたいこと

目標

- ▶ 出荷データから納入先・各便ごとの仕事量を可視化
- ▶ 出荷量が多く忙しいタイミングがわかる仕組みを作る
- ▶ 人員配置を事前に調整 → リリーフによる突発対応を削減したい

感想・今後

感想

- ▶ データを可視化すると、想像以上に 仕事量の波がはっきり見えた
- ▶ 過去の経験や勘だけに頼らず、根拠を持った判断ができるようになった

今後

- ▶ 便Noと入車ダイヤを紐づけてより明確に仕事量を見る化したい
- ▶ 使用データの前処理もpythonで行えるようにしたい

ご清聴ありがとうございました